

# 舞鶴市議会 活動報告

➤ 綾部市議会議員研修会

# 綾部市議会主催 議員研修会 実施日：令和6年1月23日

- 【研修の目的】 議員等の資質向上の機会とするため（政策提案能力の向上）
- 【研修場所】 あやテラス2階ホール（綾部市地域交流センター）
- 【研修会の内容】
- 1 講演（演題：議員の政策立案能力を高めるために）
  - 2 質疑応答
- 【講師】 東京大学法学部 教授 金井利之氏
- 【報告書作成】 杉島久敏（公明党議員団）



議員力向上に向けた研修会



講師の金井利之氏

## 【主な講演内容】

### 1. 議会の意義

- 議会・議員不信は深刻  
不信 → 定数・報酬削減 → 議員活動の低下 → 議員活動が不透明  
→ **さらなる不信**
- 議員のなり手不足ゆえ、**有象無象の人物でも立候補すれば当選する**  
可能性があり、問題議員を生み出す背景となる。

## 綾部市議会主催 議員研修会 実施日：令和6年1月23日

### 2. 政策過程と議会・議員

#### ○政策過程：

①課題設定 ②政策立案 ③政策決定 ④政策執行 ⑤政策評価

#### ○政策形成への早期関与

職員とのコミュニケーション体制の構築を図る。

#### ○課題設定の主導権

議員は課題提起できても、課題設定できない。

### 3. 議会と執行部行政職員

#### ○二元代表制論と行政職員

議会が執行部に対峙するためには、独自の議会事務局の強化が必要とされ、議会の政策法務・予算決算審議などを支える役割が重要

#### ○自治体という団体のなかの行政職員

全体の奉仕者であるため、決定機関すべてに奉仕する必要がある。

首長・議員の双方に奉仕する役割があることから、議員の求めに応じて、情報提供、質疑応答、勉強会、条例立案支援、予算事業検討、総合計画議論などに協力すべき。



## 綾部市議会主催 議員研修会 実施日：令和6年1月23日

### 4. 議会と議会事務局職員

#### ○政策支援

#### ○議事運営

議会運営の円滑化、議会における意思決定に尽力する。

#### ○議会事務局強化論

二元代表制論では、議会事務局の強化および独立化が重視される。

#### ○行政職員と議員再論

政策・課題について、日常的に議論する必要がある。

### 5. 議会・議員の任務

#### ○行政との関係

#### ○住民要望の掘り起こし、伝達

住民要望を掘り起こさなければ、議員の存在意義は乏しくなる。

説明責任を果たすため、議会で、質問・討論などにより、公式になされなければならない。



報告書は市議会の  
ホームページに掲載

